

基本目標ごとの施策の進捗状況

KPI達成状況



90%以上



70%～89%



69%～50%



49%～30%



30%未満

項 目	KPI達成状況	報告内容	主な事業
【基本目標1】地域の魅力を生かして、経済・産業・交流人口・関係人口の拡大を目指す			
①釧路らしさを生み出す農林水産業の成長産業化		↑ イワシの水揚げが引き続き好調 → 生産基盤強化による安定した生乳の生産 ↑ 野菜収穫量の回復	・道営草地整備事業 ・国営緊急農地再編整備事業 ・野菜振興対策事業
②釧路の「食」の高付加価値化と地場産品の販路拡大		↑ 食料品製造業粗付加価値額（漁獲量の影響を受けて上昇）	・水産加工業活性化支援事業 ・地場産品付加価値向上事業
③釧路の自然文化を生かした世界一級の観光地域づくり		↑ コロナ禍による観光需要減少の改善	・アドベンチャートラベル推進事業
④中小企業・小規模事業者の「外から稼ぐ力」の強化		↑ コロナ後における継続的な創業の機運の高まり → k-Biz相談者数（対応可能相談枠の減）	・スタートアップ人材創出事業 ・ビジネスサポートセンター事業
⑤地域に根ざした石炭産業の振興		→ 販売先に合わせた生産を維持	・産炭地振興事業
⑥釧路の強みを生かした交流人口・関係人口の拡大		↑ 冷涼な気候と関係団体と連携したPR ↑ コロナ禍による交流人口の減からの回復	・スポーツ合宿誘致推進事業 ・移住定住・長期滞在促進事業
【基本目標2】雇用・就業機会の創出と地域を支える人材育成・人材確保を図る			
①地域を支える人材の確保		→ 積極的な潜在人材の掘り起こし → 企業情報検索サイトの運営	・人材確保等優良事業促進事業 ・女性求職者就労促進事業 ・人材確保・定着促進事業
②地域特性を生かした企業誘致		→ 堅調に推移（企業立地促進条例補助金及び課税免除実績）	・企業立地促進条例補助事業
③釧路の強みを生かした移住・定住の促進及び関係人口の創出		↑ UIJターン事業の積極的な周知・ミスマッチを防ぐことによる増	・移住定住・長期滞在促進事業 ・UIJターン推進事業
④安心な暮らしを守る人材づくり		→ 地域に必要な看護師数の維持	・看護師確保対策事業 ・高等看護学院施設管理事業
⑤就労自立支援対策		→ 多面的な就労支援の実施	・就労支援強化事業 ・生活困窮者自立促進支援事業
【基本目標3】地域が支え、安心して働ける環境をつくる			
①結婚や妊娠を支える環境づくり		→ マタニティ講座等によるサポート	・健康診査事業
②安心して子どもを生み育てられる環境づくり		→ 乳幼児健診受診率は堅調に推移 → 放課後児童クラブ対象児童の全受け入れ ↑ コロナ後以降の子育て支援拠点センター利用者数の回復傾向	・産後ケア事業 ・児童館・放課後児童クラブ運営事業 ・子育て世代包括支援センター事業
③子どもの成長を支える環境づくり		↑ コミュニティ・スクールの導入を推進 ↑ 全国学力・学習調査における平均正答率の全国平均との差が縮まる ↓ 不登校児童生徒の出現率の増	・コミュニティ・スクール活用事業 ・確かな学力向上推進事業 ・不登校対策事業
④医療・保健サービスの充実		→ 若者検診受診者数の維持 → 入院・来院時の施設・設備の低評価（改修工事等による）等が患者満足度評価率への影響	・生活習慣病予防推進事業 ・医療機械等整備事業
【基本目標4】持続可能なまちをつくる			
①コンパクト・プラス・ネットワークの推進		→ 町内会への加入促進に向けた周知による新規入会戸数の増 → 不良空家等除却補助制度の活用 → 公共交通利用促進に係る事業の実施による利用人員の維持 → 総合防災訓練・冬季避難訓練の実施	・公共交通活性化事業 ・空家等対策事業 ・住民運動推進事業 ・避難行動要支援者避難支援事業
②ひがし北海道の中核都市としての拠点性の向上		↓ 製紙工場の撤退や外買定期コンテナの減便等による釧路港貨物取扱量の減 → コロナ禍からの運行本数の減や機材の縮小、ビジネススタイルの変化などコロナ禍からの影響が継続	・空港拡張整備促進事業 ・釧路空港国際化推進事業 ・港湾計画推進事業